

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	縁JOY		
○保護者評価実施期間	2025年1月15日		～ 2025年2月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月27日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動内容の充実	・製作では季節感や指先を使う ・調理を通じて食べる事の楽しさ、興味を持ってもらえる様に伝え方を意識している ・社会性、協調性、コミュニケーション能力を身につけて頂けるような運動活動やレクリエーションを考案し実施に繋げている	・活動内容が一定化しない様に務めている
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・その日の利用児童人数や身体の大きさで療育室が手狭に感じる時がある	・環境要因	・備品等を使用時のみ室内に出すようにしている
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		緑JOY		公表日		2025年3月31日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	当日に使用しないものは部品庫に収納し、活動のスペースを確保している		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	2	当日の児童の様子によって、予定の職員数で不足を感じた時は、職員や児童の配置を変更する事を迅速に判断し実行する事で調整している		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0	5	階段には手すりを設置している 収納の知育玩具や文具は収納場所に写真カードをつける等で、どこに何が収納されているかを分かりやすく掲示している	建物の構造上、バリアフリーにはなっていないが、今後は検討して行きたい	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	1	療育室は、家庭的な空間を保つ事で、心地よさに繋がっている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	宿題への取り組みや気持ちが悪化した時に使用する療育室を設置している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2	全職員と一緒に意見交換を行っている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	1年に一度、評価表のアンケートを依頼し、保護者様のご意向を把握する事で業務改善を行っている		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	職員からの意見や気付きは、日々その都度発言してもらい全体で共有を行い、その内容に対しての意見交換を更に設け業務の改善に繋げている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	現在行っていない		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	1	研修は法令順守をしている。事業所内では毎月の会議、法人の企画では感染症予防を含む目の前の課題に対してその機会を設けている		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	適切に迅速に支援プログラムを作成、公表を務めている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	ご利用児童の特性を踏まえ保護者様と面談などを定期的、課題が生じた際にはその都度行い遅延の無い分析に努め、計画書の作成を行っている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	個々の児童に精通した者、関わる職員の全体で意見交換を行い、共通理解をした上で、ご利用児童に最善な利益を考慮した検討をしている		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	毎月の会議を通じて、計画書作成前は意見交換、作成後は周知を行い、統一した支援に努めている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2	ご利用児童のご成長や保護者様からのご相談を受け止めフォーマルなアセスメントを行い、日々の行動観察でインフォーマルアセスメントツールを使用した確認を行うように務めている		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1	お子様の課題はそれぞれであり、保護者様の主訴のもと各支援内容を組み込んだ計画作成を具体的に設定した上で職員間で共有し、支援を行う様になっている		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	毎月の会議で意見を出し合い活動プログラムを立案している		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	固定化はしていない		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	1	日々の体調やご利用前の学校での様子を確認した上で支援を行える様、サービス計画を作成し支援を行っている
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	支援開始前には朝礼を開き、児童の前日もしくは前日ご利用時の様子と当日の支援（計画書に沿う）を共有し、個々の児童に精通した職員への役割分担を精査して支援を行っている
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	シフト制の勤務体制である為に、当日の全職員で振り返りをする事は難しいが、その場合は翌勤務時やグループラインを通じて情報共有を欠かさない様にしている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1	保護者様と連携を図る連絡帳の記載、必要に応じた児童の記録を取る事を必然としており、検証や新たな課題に伴う改善を行っている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1	半年に一度、ご成長に伴う課題の状況に応じては半年を待たずに保護者様ご協力のもとモニタリングを行う事で、適切な見直しに繋げている
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	主に、日常生活動作の自立を目指し自分で出来る事を増やしてご本人の自信や達成感、ご家族様の心の安心に繋げる事、創作活動を通して色々な事にチャレンジして頂く機会を設け活動も中で他児童とコミュニケーションを図りその能力を高める。専任活動で近隣の地域住民の皆様と接する機会を設け適切な挨拶や安全に地域社会に出向く事を支援内容に組み込みを行っている 余暇時間を必ず設け自由にお過ごし頂くラックスタイムも必ず組み込んでいます
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	3	1	活動で選択肢を設けている場合「どちらにしますか？」等の状況に応じた適切な言葉で尋ねる事で、自己決定する力を育てよう心掛けている
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	児童発達責任者や志s絶管理者を主とした上で児童の個性や適切な支援に長けている職員が参画出来る様に予定を立てて実行するようにしている
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	当事業所では提携する医療機関が設けられているが、ご契約時に保護者様に行うアセスメント等で必要な連携期間を提携して頂き、主訴に沿った体制を行っている
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	個別支援計画で保護者様に同意を得た範囲で学校の迎え時に、ご利用児童の個々に必要な事柄や保護者様の現在の城協を踏まえた情報を先生方に伺いトラブル回避に努めている
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	必要に応じた連携を図り情報共有と相互理解に努めている
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	1	保護者様のご要望や主訴に沿い、また、移行事業所のご依頼に沿った支援内容等の情報提供を行う様にしている
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2	必要に応じ助言や研修を受ける機会を設ける様にしている
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	2	県内の児童館や福祉施設を活用し地域交流を行っている
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	機会があれば参加出来る様に行きたい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	日々の送迎を通じて些細な事でもお伝えし、今見えてきた課題や状況を共通理解出来る様に務めている
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3	ペアレントトレーニングになっているかは分からないが、保護者様からのお子様に対するお悩みをよご家庭内で生じたご相談等に迅速に対応に心掛けている
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1	ご契約時や半年に一度行うモニタリング、受給者証の更新時にお伝えする様にしている
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	ご家族様のご意向、ご利用児童の日々お過ごし頂く中で知り得た要望を尊重する、ご成長に繋げる為の保護者様との会話や電子機器を通じた意見交換で確認する機会を設けている
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	支援内容はモニタリングで保護者様としっかり話し合い作成した上で同意を得る、作成後は内容をご説明したて同意を得ている
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	お悩みやご相談には、その場で支援を行い、適切に対応出来ない状況ではその後の電話等アポイントを保護者様とかわし一旦持ち帰り帰設後に精通した職員にその旨を共有して迅速な助言や支援を行う様にしている

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	2	保護者会の開催はとても好評でした。引き続き実施出来る様関連事業所と協力して行い、保護者様の交流の場を設けられる様支援を行って参ります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	苦情受付、対応を振り分け迅速かつ適切に対応する様にしています
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	活動内容と児童の様子を写真を主に掲載した広報を発信しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	細心の注意を払い、取り扱いは必要最小限に留めています
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	ご家庭に分かりやすいお伝えの仕方を心掛けています
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	近隣住民の方々をご招待する事は出来ませんが、奉仕活動や周辺のウォーキング等で挨拶を交わすと住民の方から「行ってらっしゃい」「お帰り」「今日も元気ね」等のお声がけを頂いています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	マニュアルの策定しており定期的に訓練を実施しています
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	定期的な訓練、その他必要な訓練は職員一同が真剣に取り組み行っています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	保護者様からのご指示に沿い職員全体に周知しており、症状の変化も含めた情報を確認している
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	石の指示所は頂いていないが、ご契約時に書面を介してアレルギーとそれに伴う対応方法を保護者様から書面にて頂く事で対応している
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	1	計画の策定をしっかりと行い、ご家族様連携を図り必要な措置を講じることが出来る様心掛け、安全管理に注視した中で支援して行く事を全職員で行っている
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	万全に周知出来ているかは行き届かない面もあるとは思いますが、ご利用児童の安全確保に関して、些細な事でも迅速に尾後者様にご連絡出来る体制を整えている
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハットは重要で、事案が生じた際は「どうかな？」と考えてしまう事でも記録し職員間の共有を怠らない様に務めている
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1	堅守を行い検討し意見を交わす事で防止策、適切な対応の統一を目指している
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	同意書で組織的に同意を得ている 個別支援計画書にも記載し、十分にご説明を行ったうえで保護者様に更に同意して頂いている	